

しいのみ園保護者会だより

第 1 号

平成24年10月1日発行  
社会福祉法人 心友会  
しいのみ園保護者会  
千葉市緑区高田町 1953-1  
TEL 043-291-2941  
会長 大松 初男

# しいのみ

## さあ、出発しよう！

しいのみ園保護者会 会長 大松初男



今年、しいのみ園が開設されて十年目を迎えました。

平成十五年四月、知的障がい者入

所更生施設としてスタートした「し

いのみ園」はグループホーム・ケア

ホームや生活介護事業等を加え大き

く発展しました。

この発展には、理事長を中心に職

員一人ひとりが、「親亡き後の子ども

また、保護者会も思考錯誤しながらも、今年度再編し、私をはじめ、十六名の方々が役員となり、社会の第一線で活躍している英知と力を發揮していただくことになりました。

私たち親は、わが子のいる生活の

場を、楽しい場所、幸せな場所にし

たいという思いでいっぱいです。

「さあ、出発しよう！悪戦苦闘を突

き抜けて！決められた決勝点は取り

消すり消すことができないのだ」。

## 理想の社会福祉をめざして

たちのため、国際社会・地域社会で人間らしく、安心・安全・共生できる心豊かな施設づくり」の基本理念を持ち続けた事ではないでしょうか。「親亡き後の子どもたちのため・・・」の言葉はまさに、親の思いを表していると思うのは、私一人ではないと思います。

これは、アメリカの詩人、W・ホイトマンの「草の葉」の一節です。さあ、今日より、しいのみ園開設二十周年を目指し、若き職員と私たち保護者が心をひとつにして、理想の社会福祉を目指し、幸せが住むしいのみ園を築いていきましょう。



保護者の皆さま及び地域の皆さまのご協力のお陰さまで、しいのみ園も十周年を迎えることができました。厚くお礼を申し上げます。この十年間、入所定員五十名からスタートし、グループホーム・ケアホームや生活介護事業などを加え、各種事業あわせて定員百五十名の事業規模まで拡大させていただきました。

## 心ひとつに

社会福祉法人 心友会

理事長 武田 昇

これからは名実ともに地域福祉の拠点として内容を充実させること、更には、利用者さまの人生の GOAL (クオリティオブライフ・生活の質の向上) を図ることが次なる課題と考えています。

今回保護者会が体制を再編され、更に強力な布陣を敷かれた事は誠に心強い限りです。課題の実現に向けて保護者の皆さま方と「心ひとつに」を合言葉に頑張ってください。

# 新しい役員体制が決まる

平成二十四年度しいのみ園保護者会定期総会

平成二十四年度の保護者会定期総会は、去る五月二十七日に、五十八名の会員（委任状含む）の出席により開催されました。その概要を報告いたします。（文責 副会長 仙波）

## ●二十四年度活動方針

次の四つの活動方針が承認されました。

- 一、利用者の福祉の向上に努める事
- 二、会員相互の研修・親睦を図る事
- 三、施設の生活環境の向上に協力する事。

四、地域交流の活性化に努める事。

## ●二十四年度予算概要

収入は百五十万円（会費収入）。

支出は、前項の活動方針実現のため、夏祭り等行事への補助（七十万）、ボランティア活動費（二十五万）、保護者研修会参加費（十万）、管理費・その他を加えて総額百五十万円が承認されました。

## ●新役員紹介

以下の十六名が選任されました。



秋葉理事

園部監事

三俣監事

大本会計

田所会計

長安副会長

仙波副会長

大松会長

山本理事

長安理事

恒川理事

田所理事

齋藤理事

大本理事

掛巢理事

泉 理事



定期総会終了後引き続き、心友会の評議員である福岡弁護士より、成年後見制度についての講演をいただいた。題して「成年後見制度とは？ 親亡き後を考える」と大変重い課題ではあるが、親としては避けて通れない道。安心して後を任せられる道を開いておきたい・・・のが会員の心情。講演は成年後見制度全般にわたる内容であったが、ここでは、

### 特別研修

## 成年後見制度 講師 弁護士（心友会評議員） 福岡祐樹 親亡き後を考える

● 施設に財産管理を委託可能か  
施設が管理する法的根拠が薄弱。また、施設が財産管理をすることは利益相反となる。

● 知的障害者の成年後見の特徴  
長期間に及ぶこと。また、本人の意思の尊重をどのように図るか。

● 誰が後見人として適切か  
親・親族—本人の実情に合った丁寧な対応が可能で費用が低廉。専門的な判断や監督機能の問題あり。

● 専門家—専門的な判断が可能である

「知的障害者と成年後見制度」に絞って概要を報告します。

## ● 親亡き後に生じる問題

相続問題、財産管理問題、身上監護の問題が生じる。適切な対応がなされないばかりか、親族間の紛争に本人が巻き込まれることも。

また、成年後見制度を利用しない場合は、現実には、他の親族（兄弟姉妹、甥、姪等）にならざるを得ないが、適任者がいるか。親族の場合、財産を横領しても刑が科されない。



が、意思疎通・費用の問題あり。法人一継続的かつ組織的な対応が可能。親の会や施設が中心になって立ち上げた例も。

役員会では、引き続き、福岡弁護士に参画いただき安心して後を託せる成年後見体制の検討を進めて参ります。（文責仙波）

平成二十四年度千葉県知的障害者入所施設家族連合会

## 定期総会に参加して

千葉市中央区にある「きぼーる」十三階会議室にて、六月三十日「千葉県知的障害者入所施設家族連合会総会」が開催されました。総会には県内の各施設から保護者会の代表等が計六十余名参加。事業報告や決算報告監査報告が承認された後、来年度の計画案や予算案が提案され承認されました。

流れはごく一般的でしたが、内容においては非常に新鮮でした。たとえば障害者総合支援法が六月二十日に制定されたこと、それが自立支援法とどう違うのか、それに対して家族会としてどう向き合っていくかということ、剰余金の使われ方、会費の考え方、等々意見交換や思いが活発に発言され、この場だけでもずいぶん勉強になりました。そしてこういった勉強や研修が、結果的には我が子の安心できる将来につながっていくのではないだろうかという思いにもさせられました。

最後の一時間はふる里学舎理事長

の里見吉英氏による講演でした。時間が短かったので内容的には広く浅くという感はありませんでしたが、それでも先に述べた障害者総合支援法の話や成年後見制度についての言及等、興味深かったです。紙面の関係で二点のみですが、以下に内容をご紹介します。

……里見氏のお話より……

### ●大きい施設は必要ない？

国は収容人数三十人以上の大きな施設は必要ないと、グループホーム等地域に作ることを奨励しているが、入所施設は実際必要。小さいければ問題が少なく思っているようだが、実際マスコミに取り上げられた不祥事を見ても、ケアホームやグループホームなど、町の中にあるが実は孤立しているところこそ問題も多い。規模の大小ではない。トラブルに関しては、金銭レベルでの問題が多く、個人の問題なのか

システムの問題なのか、と考えて解決する必要がある。数ヶ月ごとに通帳の中身コピーを保護者に送っている施設はグッドです。

### ●成年後見制度と施設

もともと身上監護もやるというのが目玉だった成年後見制度。しかし依頼された第三者が全員それをやっているだろうか。ほとんどのケースがノーである。やっていてくれているとしてもその方ができなくなったとき、その後は保証されているだろうか。

利益相反といって施設を成年後見人として除外するのではなく、今子どもを見てくれている、一番子どもをわかっているところだからこそ、法人格と契約するという考え方で、施設に成年後見法人格を作って託す、という考え方が必要な気がする。後見人とは信頼関係がなければならぬ。施設とは信頼関係で結ばれているはず。

(文責 長安貴子)



### しいのみ園ほんだ旅行記 (5月14・15日)



「富士山が見えるよ！」四ホーム合同熱川温泉一泊旅行の幕開けです。

『みんなのハワイアンズ』では、レイを胸に記念写真。美しい洋ランやジャングルのような温室を見学しました。ホテルでは、海の豊富な夕食とカラオケで大宴会。一体感が生まれました。翌日訪れた熱川バナナ・ワニ園では、多くのワニにビックリ。それぞれに良い経験ができ、楽しい旅行となりました。旅行期間中の細やかな心遣いなど、職員の方には大変お世話になりました。どうもありがとうございます。

(文責 恒川禎子)

# 保護者ボランティア しいのみ園行事参加報告



春だ！桜満開の昭和の森に  
利用者の笑顔こぼれる

さくら鑑賞会  
(4月8日)



東金アリーナにて父さんも  
頑張るぞ！

大運動会  
(6月20日)



じゃがバタがとっても  
おいしかった

じゃがいも掘り大会  
(7月8日)



保護者会総会の後、利用  
者・職員と楽しいパーティ

バーベキュー大会  
(5月27日)



保護者ボラ大集合 (テント  
は保護者会寄贈)

夏祭り&バザー(8月12日)



植草学園チアリー  
ダー大活躍



バンド「ブラザー」の軽快  
な曲にのりのり



地元社協の皆さんによる  
ヨーヨー釣りも大盛況

- 平成 24 年度後半の行事予定**
- ・利用者第1グループ1泊旅行(9/13)
  - ・保護者ボランティア(9/30)
  - ・利用者第2グループ1泊旅行(10/11)
  - ・いも掘り大会・保護者ボラ(10/28)
  - ・秋の味覚祭・保護者ボラ(11/11)
  - ・利用者日帰り旅行(11/16)
  - ・もちつき大会・保護者ボラ(12/24)
  - ・クリスマス会・忘年会(12/24)
  - ・新年会・成人式・保護者ボラ(1/20)
  - ・保護者ボランティア(2/24)
  - ・保護者ボランティア(3/24)
  - ・しいのみ園利用者納会(3/25)
- 予定は変更されることがありますのでお出掛けの際は事前に確認下さい。

心配されたお天気も午後には回復し絶好の祭り日和。220 名もの参加者で大賑わい。会場設営から撤去まで地元自治会の皆さまには絶大なご協力をいただきました。またその他ボランティアの皆さまのご協力に感謝、感謝 (文責 齋藤正美)

### 編集後記

◆ しいのみ園創立十周年の記念すべき年に保護者会だより「しいのみ」が創刊された。保護者会会員の情報交換の場としての永続を期す。

◆ 夏祭りを寸前にして悲しい知らせがいつもにこにことして志乃さんを迎えて来ていた小笠原さんの姿が目に浮かぶ、合掌。

◆ 夏祭り盛大に終了。保護者会より寄贈のテント(二張り)も大活躍？ 負わずに会員もバザーで大活躍(仙波)

### 会員訃報

入所部の小笠原志乃様のお父様・小笠原武雄様が八月六日に逝去されました。謹しんでご冥福をお祈り申し上げます